

緑のセンターだより

No. 246 令和元年9月1日発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター



ヒガンバナ

ヒガンバナ科ヒガンバナ属 *Lycoris radiata*

秋の彼岸の頃、本州では黄金色の稻穂と鮮赤色の花を目にして「ああ、秋だなあ…」と感傷に浸る風景が広がります。

赤色の花の正体はヒガンバナ（彼岸花）という多年草で、北海道ではなじみの薄い植物ですが、古き良き日本の原風景として連想される方も多いのではないでしょうか。

ヒガンバナはその名の通り、秋の彼岸（9月下旬）前後に咲く花として有名ですが、田畠の畝や堤防、墓地など人里に近い場所に群生し、仏教由来のマンジュシャゲ（曼殊沙華）、キツネノタイマツ、シビトバナなど900以上の別名をもち、全国各地で呼び名が違うことから、それだけ人々の生活に深い関係があった植物であることがうかがえます。

原産は中国で、稻と同時期に持ち込まれ、稻作の普及とともに日本に拡がったと考えられています。植物体全体にアルカロイド系の毒を持ち、害獣・害虫除けとして植栽されたほか、毒を民間薬として利用したこともあるそうですが、毒性が強いため、現代では鑑賞だけにとどめています。

ヒガンバナは秋の花後から春にかけて葉を出し、初夏には地上部は枯れてしまいますが、早秋に花茎だけを伸ばして花を咲かせます。花にはおしべとめしべが存在しますが、後述の理由で種子をつけないことがほとんどです。特殊な生活環に見えますが、他の植物と異なる時期に葉を出して養分を蓄え、日光の奪い合いとなる夏場に休み、周りの花が枯れ始めたときに美しい花を咲かせるその姿は実にスマートに思えます。

ヒガンバナは奥深い森や山で見かけることはほとんどありません。これは中国から渡來したヒガンバナが種子を作らない個体（三倍体）であったことから、種子による拡散がおこらず、人間の生活圏に集中していたからだと考えられます。ただし、性質は強健で生命力が強く、日当たりのよい環境であれば球根の分球で生き続けます。

もしあなたが人里離れた土地にヒガンバナの群生を見つけたならば、その花は昔そこに人々が生活していたという事を伝える語り部なのかもしれません。



9月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日

(月祝日の場合は受付、翌平日に休み)

★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日

★平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土

	作業時期			作業内容
	上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木	剪定		松柏類
	果樹	収穫		リンゴ・ブドウ・ナシ・モモなど
	花木	除袋		モモ(収穫10~15日前)・ナシ・リンゴ(20~30日前)
	野菜	追肥		カリ肥料中心に:西洋シャクナゲ、ツツジ類、ボタン、ツバキなど
		植付		ボタン(9月下旬~10月上旬)
	花壇	収穫		タマネギ、トウキビ、カボチャ、ナス、エダマメ、インゲンマメなど
		植付		ニンニク
	芝生	球根植		スイセン、クロッカス、ヒヤシンス、チューリップ等
室内園芸	花壇	株分け・植替え		ブリムラ、リンドウ、スズラン、オダマキ等の春夏咲宿根草、シャクヤク(下旬~)
		鉢上げ		インパチェンス、ペチュニア、ベゴニア、アキランサス、カンナなど
	鉢花	播種・張芝	刈込み	種まきは上旬~中旬まで、張芝は中旬までに張る。刈込丈は長めに
		施肥		9月下旬からはチッ素の多い肥料は避け、カリ肥料を施用
	洋ラン	鉢替え		カラライナジャスミン、ランタナ、ハイドランジアなど根詰まりした鉢
		入室		ポインセチア、ブーゲンビレア、ハイビスカスなど
	サボテン多肉植物	施肥		開花予定株には追肥しない (シーズの出たカトレア類、止め葉の出たデンドロビウム ノビル系)
		株分け・植替え		ミルトニア、夏咲きカトレアなど
観葉植物		入室		シンビジュウ大型株は上旬から、カトレア類は上・中旬から
	施肥			カネノナルキ・シャコバサボテンの施肥・水やりを控える
		挿し芽		セダム属、エケベリア属、アロエ、ロケアなど
		新芽摘み		シャコバサボテン新芽摘み
Q 園芸 Q&A	入室			アデニウム等寒さに弱いものから屋内へ。カネノナルキ等は10月上旬
	施肥			屋外に出してある物は上旬までに追肥する
		病害虫防除		屋外の物を屋内に入れる前に病害虫防除を行う
		入室		クロトン、サンセベリア、パキラ、シェフレラなど寒さに弱い物から入室

Q カボチャの収穫時期はいつがよいのでしょうか。

(厚別区 Y.H さん)

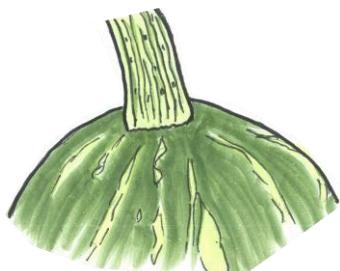
A カボチャの葉やつるが黄色~茶色に変色した部分が多くなるとそろそろ収穫の時期となります。収穫の目安は、雌花が開花してから日本カボチャで30~35日、西洋カボチャで40~50日と異なり、品種によっても若干違いますので、予め確認をしておきましょう。

次に、緑色だったヘタが2/3ほど白くコルク化して、亀裂が入るとそろそろ収穫期です。収穫時期が近付いたかぼちゃのヘタは、ワインのコルクのようになります。

さらに、若いカボチャは、果皮の表面が滑らかでツルツルですが、収穫時期が近付くと、艶と滑らかさが無くなり、深く溝が入って表面の模様がはっきりします。日本かぼちゃの場合は皮の表面に白い粉が出てきます。表面に爪を立てて、傷がつきにくくなったら、かぼちゃが完熟しているサインです。

収穫後は追熟(キュアリング)させましょう。収穫したら、最低でも2~3週間程度、風通しの良い日陰で追熟させます。追熟すると、デンプンがゆっくりと糖に変わって甘くなります。ただし、追熟が進み過ぎるとデンプンが糖と水分に分解されて、ベチャつとなるので注意しましょう。

若いカボチャ



熟したカボチャ



展示会・開花情報（2019年9~10月）



〒002-8082
北区百合が原公園 210
TEL. 011-772-3511
JR 学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7~10分

ダリアの季節

秋の百合が原公園と言えば、華やかな色合い溢れる「ダリア」が楽しめます。

約 430 m²の敷地には、147 品種ものダリアが一面美しく咲き誇ります。品種により花色や花形が異なるため、お好みのダリアに出会えるかも？高く澄み渡った秋空の下、公園内を周遊するリリートレインからの眺めもオススメです。



- ・札幌軟石とコケ展 開催中～9/16日(月祝)
- ・盆栽展 9/20(金)～9/23(月祝) 最終日15時まで
- ・秋のサルビア展 9/25(水)～11/10(日)
- ・ダリア展 9/25(水)～9/29(日)



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL. 011-811-6568
地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

秋まで楽しめる葉

葉がカラフルなコリウスは寄せ植えの材料として見掛けることが多いですが、実は秋まで楽しめる植物です。気温が下がる秋に向かって葉色がさらに冴え、春先とはまた違った葉が魅力です。同じ植物でも葉色の変化で2度楽しめる植物です。



- ・サボテンと多肉植物展 9/3(火)～9/8(日) 最終日15時まで
- ・あけび・籐作品展 9/10(火)～9/16(月祝) 最終日16時まで
- ・おもと秋季展 9/21(土)～9/23(月祝) 最終日15時まで
- ・秋のミニ盆栽と山野草展 9/27(金)～9/29(日) 最終日15時まで



〒004-0874
清田区平岡4条3丁目
TEL. 011-883-2891
地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス(大69)
→「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

色づくミナヅキ

9月に入ると、ミナヅキの花はピンクに色づき紅葉を始めます。また、その他の植物・樹木も徐々に紅葉し始め、秋を迎えるでしょう。



第11回ひらおか庭園コンサート開演

9月28日(土)11時から屋外コンサートを開催します。近隣の小中学校・市民団体による楽器演奏や合唱など、素晴らしいパフォーマンスを無料でお楽しみいただけます。

また、今年は札幌市消防音楽隊をお招きしました。迫力ある演奏を聴きにぜひお越しください。

イベント情報（9～10月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【クラフト講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
札幌産あけびのバスケット	9月25日(水)	10:00～	3000円	15名	9/11(水)～
レカンフラワーのミニドーム	10月14日(月)	13:30～	3000円	20名	
【盆栽講座】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
整姿実習と秋の盆栽の管理	10月1日(火)	13:30～	1500円	15名	9/11(水)～
【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
縄結びから始める冬囲い	10月2日(水)	13:30～	200円	40名	9/11(水)～
冬囲いの仕方（中級編）	10月9日(水)	13:30～	200円	40名	
果樹の整枝・剪定	10月13日(日)	10:00～	200円	30名	
フジ・ブドウの整枝・剪定	10月13日(日)	13:30～	200円	30名	
【やさしい宿根草講座】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
来年の花壇準備と球根の植え付け	10月5日(土)	13:30～	300円	30名	9/11(水)～

百合が原公園

☎ (011) 772-3511
<http://yuri-park.jp/>

【イベント】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
愛犬といっしょの公園散歩講座	9月8日(日)	10:00～	100円	30匹 及び人数	受付中
【園芸講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
ダリアの堀上と貯蔵方法	9月29日(日)	13:30～	330円	20名	9/11(水)～
【無料ガイド】	開催日	時間	参加費	申込開始	
ボランティアによるお散歩ガイド	9月7日、14日、21日、28日	13:00～	無料	直接会場へ	



平岡樹芸センター（みどりーむ）

☎ (011) 883-2891
<http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
樹木の冬囲い（低木）	9月22日(日)	10:00～	300円	45名	9/11(水)～
樹木の冬囲い（高木）		13:30～	300円	45名	
果樹の整枝・剪定	10月6日(日)	10:00～	300円	45名	
フジ・ブドウの剪定		13:30～	300円	45名	